サーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報

概要

HP エンタープライズ製品の安全に関する注意事項、環境に関するご注意、および規定に関するご注意について記載しています。

HP 部品番号: 703827-198
2015 年 3 月
第 8 版

© Copyright 2012, 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

目次

1 安全に関する注意事項.....5
一般的な注意事項.....5
装置の記号.....5
製品の保守と修理に関するご注意.....6
電源製品に関するご注意.....7
電源コード.....7
電源装置.....8
無停電電源装置（UPS）製品.....8
パワーディストリビューションユニット（PDU）.....9
アース.....10
電圧の選択.....11
バッテリ.....11
ヒューズ交換.....11
ラックおよびキャビネットに取り付けられている製品についての注意事項.....11
モデム、電気通信、または LAN オプションについての注意事項.....12
2 環境に関するご注意.....13
Waste Electrical and Electronic Equipment（WEEE）指令.....13
バッテリの交換に関するご注意.....14
RoHS material content declarations.....17
China RoHS material content declaration（中国）.....17
China RoHS Toxic and Hazardous Substances table（中国）.....18
India RoHS material content declaration（インド）.....19
Turkey RoHS material content declaration（トルコ）.....19
Ukraine RoHS material content declaration（ウクライナ）.....19
過塩素酸塩物質 - 特別な取扱い方法が適用される場合あり.....19
European Union Commission Regulation 1275/2008（欧州連合）.....20
3 規定に関するご注意.....21
規定準拠識別番号.....21
Federal Communications Commission notice（米国）.....21
FCC rating label.....21
Class A equipment.....21
Class B equipment.....21
Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo（米国）.....22
Modification.....22
Cables.....22
Notices for Canada（カナダおよびカナダ、フランス語使用地域）.....22
Class A equipment.....22
Class B equipment.....22
Notices for China（中国）.....22
Class A equipment.....22
Trusted Platform Module (TPM) – China Import Restrictions.....23
Notices for European Union（欧州連合）.....23
European Union Regulatory Notice.....23
Products with wireless functionality (EMF).....23
Notices for Japan（日本）.....24
VCCI に関するご注意.....24
電源コードに関するご注意.....24
Notices for Korea（韓国）.....24
Class A equipment.....24
Class B equipment.....24

Notices for Taiwan（台湾）.....25
BSMI notices.....25
Class A EMI warning message.....25
UPS (less than 16A output current).....25
UPS (greater than 16A output current).....25
Belarus Kazakhstan Russia marking（ベラルーシ カザフスタン ロシア）.....25
ワイヤレスデバイス.....26
Brazilian notice（ブラジル）.....26
Canadian notice（カナダ）.....26
Japanese notice（日本）.....27
Mexican notice（メキシコ）.....27
Taiwanese notice（台湾）.....27
レーザー規定に関するご注意.....27
索引.....30

1 安全に関する注意事項

製品の安全な取り扱いと操作に関する説明書はいつでも参照できるように保管しておいてください。必ず、ご使用の製品に付属するドキュメント（印刷物またはオンラインドキュメント）を参照してください。この文書と、製品のドキュメントとの間に矛盾がある場合は、製品のドキュメントに従ってください。けが、感電、火災および装置の損傷を防止するために、製品および取扱説明書に記載されている警告に従ってください。

一般的な注意事項

△ **注意:** 製品の設置とメンテナンスは資格のある担当者が実行する必要があります。

製品が損傷して修理サービスを必要とする場合、電源コンセントからプラグを抜き、HP のサービス窓口に修理を依頼してください。修理サービスを必要とする損傷には、以下が含まれます。

- 電源コード、延長コードまたはプラグが壊れたとき
- 製品の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき
- 製品を雨や水にさらしてしまったとき
- 製品を落としたり、壊したりしたとき
- 取扱説明書に従って操作しても製品が正常に動作しないとき

けがや装置の損傷を防止するために、以下の点に注意してください。

- ラジエータ、ヒーター、ストーブなどの熱源およびその他の熱が発生する物（アンプなど）の近くに製品を置かないでください。
- 製品を水や湿気のある場所の近くでは使用しないでください。
- 製品のスロットなどの開口部には異物を挿入しないでください。
- キャスター付き製品を移動させるときには、十分注意してください。急に止めたり、起伏のある面を移動させないようにしてください。
- ヘッドフォンやその他のオーディオ装置を使用するときは、一度音量を下げ、適切な音量に調節してから使用してください。

装置の記号

安全上の注意が必要な装置の各部には、以下の記号が表示されています。

	以下の記号と組み合わせて使用され、危険があることを示します。警告事項に従わないと、けがをする場合があります。詳しくは、ご使用のドキュメントを参照してください。
	装置に高電圧が発生する回路があることや、装置の表面または内部部品に触れると感電の危険があることを示します。修理はすべて、資格のある担当者に依頼してください。 **警告**：感電を防止するために、カバーを開けないようにしてください。メンテナンス、アップグレード、および修理はすべて、資格のある担当者に依頼してください。
	装置の表面または内部部品に触れると感電の危険があることを示します。カバー内には、ユーザーや使用現場の担当者が修理できる部品は入っていません。カバーは、絶対に開けないでください。 **警告**：感電を防止するために、カバーを開けないようにしてください。

	これらの記号が貼付された RJ-45 ソケットはネットワークインターフェイス接続を示します。 **警告**：感電、火災または装置の損傷を防止するために、電話または電気通信用のコネクターをこのソケットに接続しないようにしてください。
	装置の表面または内部部品の温度が非常に高くなる可能性があることを示します。この表面に手を触れるとやけどをする場合があります。 **警告**：表面が熱くなっているため、やけどをしないように、システムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。
	動いているファンの羽根があることを示します。回っている羽根に触れると、けがをする場合があります。 **警告**：危険な動いている部品があります。動いているファンの羽根に近づかないでください。表面が熱くなっているため、やけどをしないように、システムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。
	電源装置やシステムにこれらの記号が付いている場合、装置の電源が複数あることを示します。 **警告**：感電しないように、電源コードをすべて抜き取ってシステムの電源を完全に切ってください。
 重量（kg） 重量（lb）	製品や機械にこの記号が付いている場合、1 人で安全に取り扱うことができる重量を超えていることを示します。 **警告**：けがや装置の損傷を防ぐために、ご使用の地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。
	指やその他の導電体からの静電気放電によって、システムボードやその他の静電気に弱いデバイスが損傷する可能性があります。装置の損傷を防止するために、静電気防止の注意事項に従ってください。
	製品の中にクラス 1 の上限を超える可能性があるレーザー装置の存在を示します。詳しくは、製品のドキュメントを参照してください。

製品の保守と修理に関するご注意

製品の取り付け、保守、または修理をする場合は、感電や装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。

- 一部の製品には、高電圧が発生する電源装置が搭載されています。ご使用の製品に付属のドキュメントを参照して、このような電源装置が搭載されているかどうかを確認してください。内部オプションの取り付け、この製品の定期点検、および修理については、高電圧が発生する製品の取り扱い手順、注意事項、危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。
- カバーを取り外したり内部の部品に触れる場合は、製品の温度が下がってからにしてください。
- 通電されている部品をブリッジする可能性がある導電性の工具を使用しないでください。
- 電源が入っているサーバー、ストレージ、ネットワーク、またはラック製品のホットプラグベイで作業する場合は、時計、指輪、装身具を身体から取り外してください。

- セーフティインターロックを無効にしないでください（装備されている場合）。
- 一部の製品には、ホットプラグコンポーネントにアクセスできるカバーまたはドアがあり、高電圧が発生する回路または動いているファンにアクセスできる可能性があります。
  - 通常の動作中は、ドアをロックしておいてください。

    または

  - サーバー、ストレージ、ネットワーク、またはラック製品の取り付けは、資格のある担当者だけがアクセスできる制御されたアクセス場所で行うようにしてください。
- 非ホットプラグベイのアクセスカバーを取り外す場合は、装置の電源を切って、電源コードをすべて抜き取ってからにしてください。
- 製品に電源が供給されている状態で、非ホットプラグ対応コンポーネントを交換しないでください。最初に製品をシャットダウンしてから、すべての電源コードを抜き取ってください。
- 製品のドキュメントで規定されている以上のレベルの修理を行わないでください。製品のドキュメントには、トラブルシューティング手順と修理手順の詳細がすべて記載され、サブアセンブリレベルまたはモジュールレベルの修理のみが許可されています。個々のボードとサブアセンブリは複雑であるため、コンポーネントレベルの修理やプリント配線基板の変更を行わないでください。修理を正しく行わないと、安全上の問題が発生する可能性があります。
- 据え置き型製品の場合は、固定脚を取り付けて延ばしてからオプションやボードを取り付けてください。
- ラックに電源を供給する AC 電源装置分岐回路の負荷が定格負荷を超えていないことを確認してください。これは、けがや火災、装置の損傷を防ぐためです。ラックの負荷の合計が、分岐回路の定格の 80% を超えないようにしてください。電気設備の配線と取り付け要件については、管轄の電力会社にお問い合わせください。

電源製品に関するご注意

電源コード

感電や装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。

- 適切な電源コードを使用してください。使用する電源コードの種類については、HP のサービス窓口までお問い合わせください。
- お買い上げの製品や電源オプションに電源コードが付属していない場合および海外でご使用の場合は、ご使用になる国で認定された電源コードをお買い求めください。
- 電源コードは、製品のラベルに記載された電圧と電流の定格に適合したものを使用してください。ラベルに記載されている値より大きな定格のコードを使用してください。
- 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。また、誤って踏んだり脚をひっかけたりしないように、プラグ、コンセントおよび製品側の電源コネクターの取り扱いにも注意して配線してください。
- コードやケーブルを引っ張らないようにしてください。コードをコンセントから抜く場合は、プラグを持って抜いてください。
- 延長コードやマルチソケットに接続される製品の定格電流の合計が、延長コード/マルチソケットの定格電流上限の 80% を超えないようにしてください。
- 電源コードのアース付きプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは安全上重要な機能です。
- 電源コードは、コンピューターの近くのいつでも簡単に手が届くところにあるアース付きコンセントに接続してください。

電源装置

ホットプラグ対応の電源装置は、AC 電源に接続したまま取り外したり、取り付けたりすることはできません。感電や装置の損傷を防ぐために、ホットプラグ対応の電源装置を取り扱う場合は、以下の点に注意してください。

- 電源装置を取り付けてから、電源コードを電源装置に接続してください。
- 電源コードを抜いてから、電源装置を製品から取り外してください。
- システムに複数の電源装置がある場合、すべての電源コードを電源装置から抜いてシステムの電源を切ってください。

外部電源は、製品に貼られているラベルに示されたものだけを使用してください。電源の種類がわからない場合は、HP のサービス窓口またはお近くの電力会社にお問い合わせください。

無停電電源装置（UPS）製品

- UPS 製品の取り付けや修理を行う場合は、感電や装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。
  - オプションの取り付け、UPS 製品の定期点検、および修理については、AC 電源製品の取り扱い手順、注意事項、危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。
  - UPS 製品は、AC 分岐回路（AC 電源）に直接接続しなければなりません。接続は、配線規定に従って行わなければなりません。北米では、NEC（NFPA 70、条項 310）の規格に適合していなければなりません。その他の国や地域でも、UPS を使用する国や地域の規定に適合していなければなりません。
  - ロックアウト/タグアウト手順を使用して、AC 電源から UPS 製品を分離してから、製品を修理したり、非ホットプラグ対応コンポーネントを交換したりしてください。
  - UPS は、AC 電源から切り離した状態では動作させないでください。バッテリをテストする場合は、アラーム停止ボタンを使用してください。UPS を AC 電源から切り離す前に、UPS に接続されている装置を UPS から切り離してください。
  - 取り外し可能な UPS 製品は、AC 電源から切り離して、プラグを抜いてから、製品の修理や非ホットプラグ対応コンポーネントの交換を行ってください。
  - UPS の負荷が定格出力を超えないようにしてください。接続されている負荷の合計が定格出力を超えてはいけません。
  - 高い漏れ電流が発生するため、感電しないように、必ずアースを確実に接続してから配電装置を電源に接続します。

    多数の製品を単一の UPS に接続する場合、漏れ電流の合計量を確認するために取り付けの評価の実行が必要な場合があります。合計漏れ電流は、UPS と関連付けられた負荷の入力電流の 5% を超えてはいけません。
  - ラックに取り付ける場合、1 台のラックに搭載できる UPS 製品の最大数を超えないようにしてください。
  - ラックに取り付ける場合、UPS はラックの一番下に設置してください。
- リモートエマージェンシーパワーオフ（REPO）ポートを取り付けるする場合は、けがや装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。
  - REPO ポートは、必ず資格を持つ電気技術者が配線してください。
  - UPS の AC 電源切断装置がロックされ、またはオフの位置になっていることを確認してから、REPO ポートの配線を行ってください。

- 北米では、REPO 回路は NEC（NFPA 70、条項 725）の Class 2 回路の規格に適合していなければなりません。その他の国や地域でも、REPO ポートの配線は、UPS を使用する国や地域の規定に適合していなければなりません。

- バッテリの取り付けや修理を行う場合は、感電や装置の損傷を防ぐために以下の点に注意してください。
  - バッテリの取り扱いや接続は、必ずトレーニングを受けた専門の担当者が行ってください。
  - 時計、指輪、その他の金属類を身体から取り外してから、装置の作業を行ってください。
  - 絶縁ハンドルを持つツールだけを使用してください。
  - リモートの外付バッテリを装備している製品では、すべてのバッテリの回路ブレーカーがオフ（下）の位置になっていない限り、バッテリを交換しないでください。バッテリは危険な高電圧が発生します。
- この製品には、密閉式の鉛蓄電池が入っています。発火または化学火傷の危険を防止するために、次の点に注意してください。
  - 装置から取り外したバッテリを再充電しないでください。
  - バッテリを分解したり、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。
  - バッテリの外部接点をショートさせないでください。
  - バッテリを水の中に入れないでください。
  - 60℃ を超える高温の場所に保管したり、火の中に捨てたりしないでください。
  - 交換するバッテリは、この製品専用の HP 製スペアパーツだけをご使用ください。

パワーディストリビューションユニット（PDU）

PDU の取り付けや修理を行う場合は、感電や装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。

- PDU の取り付け、定期点検、および修理については、AC 電源製品の取り扱い手順、注意事項、危険性を熟知しているトレーニングを受けたサービスエンジニアが行ってください。
- 結線された PDU は、AC 分岐回路（AC 電源）に直接接続しなければなりません。接続は、必ず配線規定に従って行ってください。北米では、NEC（NFPA 70、条項 310）の規格に適合していなければなりません。その他の国や地域でも、PDU を使用する国や地域の規定に適合していなければなりません。
- アースに確実に接続されていることを確認してから、PDU を接続してください。
- ロックアウト/タグアウト手順を使用して、AC 電源から PDU を分離してから、製品の修理や交換を行ってください。
- 取り外し可能な PDU は、製品から切り離して、プラグを抜いてから、製品の修理や交換を行ってください。
- PDU の負荷定格出力を超えないようにしてください。接続されている負荷の合計が定格入力電力を超えないようにします。

- 高い漏れ電流が発生するため、感電しないように、必ずアースを確実に接続してから配電装置を電源に接続します。

  多数の製品を単一の PDU に接続する場合、漏れ電流の合計量を確認するために取り付けの評価の実行が必要な場合があります。合計漏れ電流は、PDU と関連付けられた負荷の入力電流の 5% を超えてはいけません。

アース

製品モデルに応じて、ご使用の製品は、安全クラス I または安全クラス II に準拠したデバイスに分類されます。クラス I デバイスには、アースへの接続が必要です（3 端子プラグ）。クラス II デバイスには、2 端子プラグが装備されています。

- **クラス I**：主電源から製品の電源コードまたは付属の電源コードセットへの安全な無停電アースがある必要があります。保護が低下している可能性がある場合は必ず、アースが復旧されるまで、電源コードを抜き取ります。
- **クラス II**：安全クラス II に準拠したデバイスには、感電から保護するための付加絶縁が備わっているので、アースへの接続を必要としません。

LAN 接続の場合：

- LAN が複数のパワーディストリビューションシステムによって配電される領域をカバーする場合、安全なアースがしっかりと相互接続されていることを確認します。
- LAN ケーブルは、危険な過渡電圧にさらされることがあります（たとえば、電力会社の送電線への落雷、外乱）。ネットワークのむき出しの金属製コンポーネントは注意して処理します。
- この製品と相互接続されたすべての装置は、関連付けられたすべての LAN 接続を含め、IEEE 802.3af 標準の Environment A で規定されているとおり、同じ建物の屋内に設置する必要があります。

アース漏電

高い漏れ電流が発生するため、感電しないように、必ずアースを確実に接続してから配電装置を電源に接続します。製品を配電装置に接続する場合に、以下の制限を守ってください。

- AC 電源コードが内蔵されている UPS 製品と PDU では、あるいは UPS 製品と PDU が屋内電源に直接配線されている場合は、アース漏電の総量が装置の定格入力電流の 5% を超えないようにしてください。
- 取り外し可能な AC 電源コードを使用している UPS 製品および PDU では、アース漏電の総量が 3.5 mA を超えないようにしてください。

静電気放電（ESD）

電子部品やアセンブリ（PCI カード、メモリ DIMM など）を扱う際に損傷を防止するために、以下の静電気防止の注意事項に従ってください。ESD キット（HP P/N A3024-80004）を提供しています（または追加メモリに付属しています）。このキットには、1 つのリストストラップ、1 つの導電シート、および 1 つの静電気防止パッドが含まれています。

- サーバーの周辺で作業するときは必ず、サーバーから電源を切断し、アースされたリストストラップを着用します。
- プリント回路基板を扱う際に必ず、アースされたリストストラップを着用してください。
- すべてのアセンブリ、コンポーネント、およびインターフェイスの接続は静電気に弱いので、注意して取り扱います。
- 基板の取り付けや取り外しの際に静電気の蓄積を最小限に抑えるために、カーペットを敷いた場所での作業を回避し、身体の動きを最小限にとどめます。

電圧の選択

- 電圧選択スイッチが付いている製品では、正しい電圧（115 VAC または 230 VAC）に設定されていることを確認してください。日本でご使用の場合は、100 VAC（または 200 VAC）にスイッチが入っていることを確認してください。
- 家庭用電気器具向けに市販されているコンバーターキットは使用しないでください。

バッテリ

⚠ **警告!** HP 製品の一部には交換可能なバッテリセルまたはバッテリパックが内蔵されています。バッテリパックの取り扱いを誤ると火災が発生したり、やけどをしたり、爆発したりする危険性があります。けがをしないように、以下の点に注意してください。

- バッテリを再充電しないでください。
- バッテリを分解したり、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。また、外部接点をショートさせたり、水や火の中に捨てないでください。
- 交換するバッテリは、この製品専用の HP 製スペアパーツだけをご使用ください。使用済みバッテリは、製造元の指示およびご使用の地域の廃棄要件に従って廃棄してください。
- バッテリホルダー（たとえば、コインセル）の場合、バッテリ/セルを変更するときに正しい極性に従ってください。バッテリが正しく取り付けられていない場合、爆発の危険があります。

ヒューズ交換

⚠ **注意:** 火災が発生しないようにするために、同じタイプで同じの定格のヒューズとのみ、ヒューズを交換します。ヒューズを変更する前に電源を切ります。

ラックおよびキャビネットに取り付けられている製品についての注意事項

装置の取り扱い

けがや装置の損傷を防ぐために、以下の点に注意してください。

- ご使用の地域で定められた装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。
- 製品の取り付けおよび取り外し作業中には、必ず製品を持ち上げたり固定する作業を手伝ってもらいます。
- 重量を軽くするために、ホットプラグ対応の電源装置および各種のモジュールは取り外してください。
- レールリリースラッチを押して、製品をラックに押し込む場合は、十分に注意してください。スライドレールに指をはさむ場合があります。

ラックの安定性

けがや装置の損傷を防ぐために、ラックが不安定になったり、倒れたりしないように、ラックをしっかりと固定する必要があります。

- ラックの水平脚を床まで延ばしてください。
- ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
- ラックに固定脚を取り付けます。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを一緒にしっかり固定してください。
- ラックコンポーネントは一度に 1 つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になる場合があります。

- 必ず、最も重いコンポーネントから順に下から上に積み上げてください。
- コンポーネントがレールに正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていないと、レールが不安定になる場合があります。
- 最大限に搭載されたラックを動かさないでください。ラックからコンポーネントを取り外してから、ラックを移動させてください。
- 水平方向から 10 度以上傾けてラックを移動しようとしないでください。

キャビネットの安全性

⚠ **警告!** キャビネットは空の場合でも重量です。キャビネットに装置が取り付けられているかどうかにかかわらず、キャビネットを移動するときには注意してください。凹凸のある場所または 10 度以上の斜面でキャビネットを移動しないでください。パレットからキャビネットを降ろしたり、キャビネットを移動するときは、少なくとも 2 人で作業してください。

装置が輸送パレットの上に載っている間は、スライド可能な製品をキャビネットから引き出さないでください。キャビネットをパレットから降ろし、すべての転倒防止具を適切に取り付けてから、スライド可能な製品を引き出す必要があります。

取り付けた後、安定性を維持するためにすべての転倒防止具を所定の位置に取り付けたままにする必要があります。スライド可能な製品は一度に 1 つずつ引き出す必要があります。

これらの注意事項に従わないと、装置の損傷やけがが発生する可能性があります。

モデム、電気通信、または LAN オプションについての注意事項

電話の信号電圧で感電しないように、以下の点に注意してください。

- 雷雨のときは、モデム/電話（コードレスは除く）の使用は避けてください。
- ガス漏れを電話で通報する場合は、ガスが漏れていると思われる場所から十分離れた場所からかけてください。
- 湿気の多い場所では、モデム/電話を接続したり、使用したりしないでください。
- 装置の本体パネルを開ける場合、内部コンポーネントにさわったり内部コンポーネントを取り付けたりする場合、および絶縁されていないモデムケーブルやコネクターに触れたりする場合は、必ずモデムケーブルをコンピューターから取り外してください。
- 電気通信または電話のコネクターを NIC のソケットに接続しないでください。

2 環境に関するご注意

HP は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは http://www.hp.com/go/reach（英語）にあります。

RoHS、REACH を含む HP 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、www.hp.com/go/ecodata（英語）を参照してください。

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの HP の環境に関する情報については、www.hp.com/environment（英語）を参照してください。

Waste Electrical and Electronic Equipment（WEEE）指令

国	EU WEEE 指令ページ
オーストリア	www8.hp.com/at/de/hp-information/environment/weee-directive.html
ベルギー（フランス語）	www8.hp.com/be/fr/hp-information/environment/weee-directive.html
ベルギー（オランダ語）	www8.hp.com/be/nl/hp-information/environment/weee-directive.html
ブルガリア	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/bg/bg/environment/recycle/hardwarerecycle.html
チェコ共和国	www8.hp.com/cz/cs/hp-information/environment/weee-directive.html
デンマーク	www8.hp.com/dk/da/hp-information/environment/weee-directive.html
エストニア	www8.hp.com/ee/et/hp-information/environment/weee-directive.html
フィンランド	www8.hp.com/fi/fi/hp-information/environment/weee-directive.html
フランス	www8.hp.com/fr/fr/hp-information/environment/weee-directive.html
ドイツ	www8.hp.com/de/de/hp-information/environment/weee-directive.html
ギリシャ	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/gr/el/environment/recycle/hardwarerecycle.html
ハンガリー	www8.hp.com/hu/hu/hp-information/environment/weee-directive.html
アイルランド	www8.hp.com/ie/en/hp-information/environment/weee-directive.html
イタリア	www8.hp.com/it/it/hp-information/environment/weee-directive.html
ラトビア	www8.hp.com/lv/lv/hp-information/environment/weee-directive.html
リトアニア	www8.hp.com/lt/lt/hp-information/environment/weee-directive.html
ルクセンブルグ	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/be/fr/environment/recycle/hardwarerecycle.html
マルタ	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/uk/en/environment/recycle/hardwarerecycle.html
オランダ	www8.hp.com/nl/nl/hp-information/environment/weee-directive.html
ノルウェー	www8.hp.com/no/no/hp-information/environment/weee-directive.html
ポーランド	www8.hp.com/pl/pl/hp-information/environment/weee-directive.html
ポルトガル	www8.hp.com/pt/pt/hp-information/environment/weee-directive.html
ルーマニア	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/ro/ro/environment/recycle/hardwarerecycle.html
スロバキア	www8.hp.com/sk/sk/hp-information/environment/weee-directive.html

国	EU WEEE 指令ページ
スロベニア	http://h41111.www4.hp.com/globalcitizenship/si/sl/environment/recycle/hardwarerecycle.html
スペイン	www8.hp.com/es/es/hp-information/environment/weee-directive.html
スウェーデン	www8.hp.com/se/sv/hp-information/environment/weee-directive.html
スイス（ドイツ語）	www8.hp.com/ch/de/hp-information/environment/weee-directive.html
スイス（フランス語）	www8.hp.com/ch/fr/hp-information/environment/weee-directive.html
英国	www8.hp.com/uk/en/hp-information/environment/weee-directive.html

バッテリの交換に関するご注意

Batteries, battery packs, and accumulators should not be disposed of together with the general household waste. To forward them to recycling or proper disposal, use the public collection system or return them to HP, an authorized HP Partner, or their agents.

For more information about battery replacement or proper disposal, contact an authorized reseller or an authorized service provider.

Verklaring betreffende de batterij

WAARSCHUWING: dit apparaat bevat mogelijk een batterij.

- Probeer de batterijen na het verwijderen niet op te laden.
- Stel de batterijen niet bloot aan water of temperaturen boven 60° C.
- De batterijen mogen niet worden beschadigd, gedemonteerd, geplet of doorboord.
- Zorg dat u geen kortsluiting veroorzaakt tussen de externe contactpunten en laat de batterijen niet in aanraking komen met water of vuur.
- Gebruik ter vervanging alleen door HP goedgekeurde batterijen.

Batterijen, accu's en accumulators mogen niet worden gedeponeerd bij het normale huishoudelijke afval. Als u de batterijen/accu's wilt inleveren voor hergebruik of op de juiste manier wilt vernietigen, kunt u gebruik maken van het openbare inzamelingssysteem voor klein chemisch afval of ze terugsturen naar HP of een geautoriseerde HP Business of Service Partner.

Neem contact op met een geautoriseerde leverancier of een Business of Service Partner voor meer informatie over het vervangen of op de juiste manier vernietigen van accu's.

Avis relatif aux piles

AVERTISSEMENT : cet appareil peut contenir des piles.

- N'essayez pas de recharger les piles après les avoir retirées.
- Évitez de les mettre en contact avec de l'eau ou de les soumettre à des températures supérieures à 60°C.
- N'essayez pas de démonter, d'écraser ou de percer les piles.
- N'essayez pas de court-circuiter les bornes de la pile ou de jeter cette dernière dans le feu ou l'eau.
- Remplacez les piles exclusivement par des pièces de rechange HP prévues pour ce produit.

Les piles, modules de batteries et accumulateurs ne doivent pas être jetés avec les déchets ménagers. Pour permettre leur recyclage ou leur élimination, veuillez utiliser les systèmes de collecte publique ou renvoyez-les à HP, à votre Partenaire Agréé HP ou aux agents agréés.

Contactez un Revendeur Agréé ou Mainteneur Agréé pour savoir comment remplacer et jeter vos piles.

Hinweise zu Batterien und Akkus

VORSICHT: Dieses Produkt enthält unter Umständen eine Batterie oder einen Akku.

- Versuchen Sie nicht, Batterien und Akkus außerhalb des Gerätes wieder aufzuladen.
- Schützen Sie Batterien und Akkus vor Feuchtigkeit und Temperaturen über 60°.
- Verwenden Sie Batterien und Akkus nicht missbräuchlich, nehmen Sie sie nicht auseinander und vermeiden Sie mechanische Beschädigungen jeglicher Art.
- Vermeiden Sie Kurzschlüsse, und setzen Sie Batterien und Akkus weder Wasser noch Feuer aus.
- Ersetzen Sie Batterien und Akkus nur durch die von HP vorgesehenen Ersatzteile.

Batterien und Akkus dürfen nicht über den normalen Hausmüll entsorgt werden. Um sie der Wiederverwertung oder dem Sondermüll zuzuführen, nutzen Sie die öffentlichen Sammelstellen, oder setzen Sie sich bezüglich der Entsorgung mit einem HP Partner in Verbindung.

Weitere Informationen zum Austausch von Batterien und Akkus oder zur sachgemäßen Entsorgung erhalten Sie bei Ihrem HP Partner oder Servicepartner.

Istruzioni per la batteria

AVVERTENZA: Questo dispositivo può contenere una batteria.

- Non tentare di ricaricare le batterie se rimosse.
- Evitare che le batterie entrino in contatto con l'acqua o siano esposte a temperature superiori a 60° C.
- Non smontare, schiacciare, forare o utilizzare in modo improprio la batteria.
- Non accorciare i contatti esterni o gettare in acqua o sul fuoco la batteria.
- Sostituire la batteria solo con i ricambi HP previsti a questo scopo.

Le batterie e gli accumulatori non devono essere smaltiti insieme ai rifiuti domestici. Per procedere al riciclaggio o al corretto smaltimento, utilizzare il sistema di raccolta pubblico dei rifiuti o restituirli a HP, ai Partner Ufficiali HP o ai relativi rappresentanti.

Per ulteriori informazioni sulla sostituzione e sullo smaltimento delle batterie, contattare un Partner Ufficiale o un Centro di assistenza autorizzato.

Declaración sobre las baterías

ADVERTENCIA: Este dispositivo podría contener una batería.

- No intente recargar las baterías si las extrae.
- Evite el contacto de las baterías con agua y no las exponga a temperaturas superiores a los 60 °C (140 °F).
- No utilice incorrectamente, ni desmonte, aplaste o pinche las baterías.
- No cortocircuite los contactos externos ni la arroje al fuego o al agua.
- Sustituya las baterías sólo por el repuesto designado por HP.

Las baterías, los paquetes de baterías y los acumuladores no se deben eliminar junto con los desperdicios generales de la casa. Con el fin de tirarlos al contenedor de reciclaje adecuado, utilice los sistemas públicos de recogida o devuélvalas a HP, un distribuidor autorizado de HP o sus agentes.

Para obtener más información sobre la sustitución de la batería o su eliminación correcta, consulte con su distribuidor o servicio técnico autorizado.

バッテリに関する注意

警告:本製品はバッテリを内蔵している場合があります。

- バッテリを取り外している場合は、充電しないでください。
- バッテリを水にさらしたり、60°C (140°F) 以上の温度にさらさないでください。
- バッテリを誤用、分解、破壊したり、穴をあけたりしないでください。
- 外部極を短絡させたり、火や水に投棄しないでください。
- バッテリを交換する際は、HP指定の製品と交換してください。

バッテリ、バッテリ パック、蓄電池は一般の家庭廃棄物と一緒に廃棄しないでください。リサイクルまたは適切に廃棄するため、公共の収集システム、HP、HPパートナー、またはHPパートナーの代理店にお送りください。

バッテリ交換および適切な廃棄方法についての情報は、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

RoHS material content declarations

China RoHS material content declaration（中国）

Chinese version（中国語版）:

http://www8.hp.com/us/en/hp-information/environment/chinarohs.html

English version（英語版）:

http://www8.hp.com/us/en/hp-information/environment/chinarohs-english.html

China RoHS Toxic and Hazardous Substances table（中国）

Chinese version（中国語版）:

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
电池	X	O	O	O	O	O
线缆和布线	X	O	O	O	O	O
断路器	X	O	X	O	O	O
冷却 & 加热系统	O	O	O	O	O	O
磁盘控制器	X	O	O	O	O	O
外部机箱	O	O	O	O	O	O
球迷	X	O	O	O	O	O
液晶显示器	X	O	O	O	O	O
硬盘驱动器	X	O	O	O	O	O
液压 / 气压系统	O	O	O	O	O	O
I/O 印刷电路组件	X	O	O	O	O	O
键盘	O	O	O	O	O	O
介质（CD/DVD）	O	O	O	O	O	O
内存条	X	O	O	O	O	O
主板，处理器和散热器	X	O	O	O	O	O
鼠标	O	O	O	O	O	O
光驱	X	O	O	O	O	O
其他机械装配	O	O	O	O	O	O
电源适配器	X	O	O	O	O	O
电源	X	O	O	O	O	O
印刷电路组件 (PCAs)	X	O	O	O	O	O
密封铅酸（SLA）电池	X	O	O	O	O	O
无线网卡	X	O	O	O	O	O

本表格依据SJ/T 11364 的规定编制。

O：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含 “X” 的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件

English version（英語版）:

The Table of Hazardous Substances/Elements and their Content

as required by China's Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products

Part Name	Hazardous Substances and Elements					
	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent Chromium (Cr(VI))	Polybrominated biphenyls (PBB)	Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
Battery	X	O	O	O	O	O
Cables and Wiring	X	O	O	O	O	O
Circuit Breaker	X	O	X	O	O	O
Cooling & heating systems	O	O	O	O	O	O
Disk Controller	X	O	O	O	O	O
External chassis	O	O	O	O	O	O
Fans	X	O	O	O	O	O
Flat Panel Displays	X	O	O	O	O	O
Hard Disk Drive	X	O	O	O	O	O
Hydraulic / pneumatic systems	O	O	O	O	O	O
I/O Printed Circuit Assemblies	X	O	O	O	O	O
Keyboard	O	O	O	O	O	O
Media (CD/DVD)	O	O	O	O	O	O
Memory	X	O	O	O	O	O
Motherboard, processor and heat sink	X	O	O	O	O	O
Mouse	O	O	O	O	O	O
Optical Disk Drive	X	O	O	O	O	O
Other Mechanical Assembly	O	O	O	O	O	O
Power adapter	X	O	O	O	O	O
Power supply	X	O	O	O	O	O
Printed Circuit Assemblies (PCAs)	X	O	O	O	O	O
Sealed Lead Acid (SLA) Batteries	X	O	O	O	O	O
Wireless LAN	X	O	O	O	O	O

This form has been prepared in compliance with the provisions of SJ/T 11364
O: Indicates that the content of said hazardous substance in all of the homogenous materials in the component is within the limits
X: Indicates that the content of said hazardous substance exceeds the limits required by GB/T 26572 in at least one homogenous
All parts named in this table with an "X" are in compliance with the European Union's RoHS Legislation.
Note: The referenced Environmental Protection Use Period Marking was determined according to normal operating use conditions of the

India RoHS material content declaration（インド）

This product complies with the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

Turkey RoHS material content declaration（トルコ）

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur

Ukraine RoHS material content declaration（ウクライナ）

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

過塩素酸塩物質 - 特別な取扱い方法が適用される場合あり

過塩素酸塩物質 - 特別な取扱い方法が適用される場合があります。http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/ を参照してください。

この製品のリアルタイムクロックバッテリまたはコイン型電池には、過塩素酸塩が含まれている可能性があり、カルフォルニア州でリサイクルまたは廃棄する際には特別な取扱いが必要な場合があります。

European Union Commission Regulation 1275/2008（欧州連合）

すべての有線ネットワークポートが接続されており、すべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、影響を受ける製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/iteconetworking.html の 14 ページ「 Additional Information」（その他の情報）セクションを参照してください。

3 規定に関するご注意

規定準拠識別番号

規定に準拠していることの証明と識別のために、ご使用の製品には、固有の規定準拠識別番号が割り当てられています。規定準拠識別番号は、必要な認可マークおよび情報とともに、製品銘板ラベルに印刷されています。この製品の準拠情報を請求する場合は、必ず、この規定準拠識別番号を参照してください。この規定準拠識別番号を、製品の製品名またはモデル番号と混同しないでください。

Federal Communications Commission notice（米国）

Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) Rules and Regulations has established Radio Frequency (RF) emission limits to provide an interference-free radio frequency spectrum. Many electronic devices, including computers, generate RF energy incidental to their intended function and are, therefore, covered by these rules. These rules place computers and related peripheral devices into two classes, A and B, depending upon their intended installation. Class A devices are those that may reasonably be expected to be installed in a business or commercial environment. Class B devices are those that may reasonably be expected to be installed in a residential environment (for example, personal computers). The FCC requires devices in both classes to bear a label indicating the interference potential of the device as well as additional operating instructions for the user.

FCC rating label

The FCC rating label on the device shows the classification (A or B) of the equipment. Class B devices have an FCC logo or ID on the label. Class A devices do not have an FCC logo or ID on the label. After you determine the class of the device, refer to the corresponding statement.

Class A equipment

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at personal expense.

Class B equipment

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit that is different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo（米国）

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding this product, contact us by mail or telephone:

- Hewlett-Packard Company
  P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
  Houston, Texas 77269-2000
- 1-800-HP-INVENT (1-800-474-6836)

  For continuous quality improvement, calls may be recorded or monitored.

For questions regarding this FCC declaration, contact us by mail or telephone:

- Hewlett-Packard Company
  P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
  Houston, Texas 77269-2000
- 1-281-514-3333

To identify the product, refer to the part, series, or model number found on the product.

Modification

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Hewlett-Packard Company may void the user's authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Notices for Canada（カナダおよびカナダ、フランス語使用地域）

Class A equipment

This Class A digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. CAN ICES-3(A)/NMB-3(A)

Cet appareil numérique de la class A respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Class B equipment

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

Cet appareil numérique de la class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Notices for China（中国）

Class A equipment

声明
此为 A 级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取可行的措施。

Trusted Platform Module (TPM) – China Import Restrictions

HP SPECIAL REMINDER: Before enabling TPM functionality on this system, you must ensure that your intended use of TPM complies with relevant local laws, regulations and policies, and approvals or licenses must be obtained if applicable.

For any compliance issues arising from your operation/usage of TPM which violates the above mentioned requirement, you shall bear all the liabilities wholly and solely. HP will not be responsible for any related liabilities.

惠普特别提醒：在您启用系统中的TPM功能前，请务必确认您对TPM的使用遵守当地的相关法律、法规及政策，并已事先获得所需的一切批准及许可（如适用）。因您未获得相应的操作/使用许可而导致的违规问题，皆由您自行承担全部责任，与惠普无涉。

Notices for European Union（欧州連合）

European Union Regulatory Notice

Products bearing the CE marking comply with one or more of the following EU Directives as may be applicable:

CE

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC
- R&TTE Directive 1999/5/EC
- RoHS Directive 2011/65/EU

Compliance with these directives is assessed using applicable European Harmonised Standards.

The full Declaration of Conformity can be found at the following website: http://www.hp.eu/certificates . (Search with the product model name or its Regulatory Model Number (RMN), which may be found on the regulatory label.)

The point of contact for regulatory matters is Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS:HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY.

Products with wireless functionality (EMF)

This product meets international guidelines (ICNIRP) for exposure to radio frequency radiation.

This product may incorporate a radio transmitting and receiving device. For server computers and wireless access points, a separation distance of 20 cm between the body of the user and the antenna ensures that the RF exposure levels comply with the EU requirements.

Restrictions for product with wireless functionality

This product is designed for use without restrictions in all EU countries, plus Iceland, Liechtenstein, Norway, and Switzerland.

Notices for Japan（日本）

VCCI に関するご注意

ご使用になっている装置に VCCI マークが付いていましたら、次の説明文をお読み下さい。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

VCCI マークが付いていない場合には、次の点にご注意下さい。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電源コードに関するご注意

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

Notices for Korea（韓国）

Class A equipment

A급 기기 (업무용 방송통신기기)	이 기기는 업무용(A급)으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정 외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

Class B equipment

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Notices for Taiwan（台湾）

BSMI notices

Class A EMI warning message

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，

在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

UPS (less than 16A output current)

警語： 本產品是第2類UPS，在住宅環境可能引起輻射干擾，若有該情形時，使用者可能需要採取額外的措施。

UPS (greater than 16A output current)

警語： 本產品是在第2類環境中供商業和工業使用，為避免擾動產生，可能需要一些安裝限制或額外的措施。

輸出的電纜長度，網路纜線長度，接線使用上，由專業人員安裝，長度不會超過**10**米。

Belarus Kazakhstan Russia marking（ベラルーシ カザフスタン ロシア）

EAC

Manufacturer and Local Representative Information

Manufacturer's information:

- Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, California 94304, U.S.

Local Representative information Russian（ロシア語）:

- **HP Russia**: ЗАО "Хьюлетт-Паккард А.О.", 125171, Россия, г. Москва, Ленинградское шоссе, 16А, стр.3, тел/факс: +7 (495) 797 35 00, +7 (495) 287 89 05
- **HP Belarus**: ИООО «Хьюлетт-Паккард Бел», 220030, Беларусь, г. Минск, ул. Интернациональная, 36-1, офис 722-723, тел.: +375 (17) 392 28 18, факс: +375 (17) 392 28 21
- **HP Kazakhstan**: ТОО «Хьюлетт-Паккард (К), 050040, Казахстан, г. Алматы, Бостандыкский район, ул. Тимирязева, 28В, 1 этаж, тел./факс: +7 (727) 355 35 50, +7 (727) 355 35 51

Local Representative information Kazakh（カザフ語）:

- **HP Kazakhstan**: ЖШС «Хьюлетт-Паккард (К)», Қазақстан, Алматы қ., Бостандық ауданы, Тимирязев к-сі, 28В, тел./факс: +7 (727) 355 35 50, +7 (727) 355 35 51

Manufacturing date:

The manufacturing date is defined by the serial number.

CCSYWWZZZZ（この製品の HP シリアル番号の形式）

Valid date formats include:

- YWW, where Y indicates the year counting from within each new decade, with 2000 as the starting point; for example, 238: 2 for 2002 and 38 for the week of September 9. In addition, 2010 is indicated by 0, 2011 by 1, 2012 by 2, 2013 by 3, and so forth.
- YYWW, where YY indicates the year, using a base year of 2000; for example, 0238: 02 for 2002 and 38 for the week of September 9.

ワイヤレスデバイス

環境によっては、ワイヤレスデバイスの使用が制限される可能性があります。このような制限は、航空機内、病院内、爆発物の近くまたはその他の危険な場所で適用される可能性があります。この製品の電源を入れる前に必ず、地域の規定を理解して適切な許可を持っていることを確認します。

⚠ **警告!　無線周波放射への暴露（米国）**：The radiated output power of this device is below the FCC radio exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. To avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

Brazilian notice（ブラジル）

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Canadian notice（カナダ）

Wireless operation is subject to two conditions. The first is that the wireless device may not cause interference. The second is that the wireless device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Japanese notice（日本）

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：日本ヒューレット・パッカード株式会社　ＴＥＬ：０１２０－０１４１２１

Mexican notice（メキシコ）

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Taiwanese notice（台湾）

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信規定作業之無線電信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

レーザー規定に関するご注意

This device may contain a laser that is classified as a Class 1 Laser Product in accordance with U.S. FDA regulations and the IEC 60825-1. The product does not emit hazardous laser radiation.

⚠ **警告!** Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein or in the laser product's installation guide may result in hazardous radiation exposure. To reduce the risk of exposure to hazardous radiation:

- Do not try to open the module enclosure. There are no user-serviceable components inside.
- Do not operate controls, make adjustments, or perform procedures to the laser device other than those specified herein.
- Allow only HP Authorized Service technicians to repair the unit.

The Center for Devices and Radiological Health (CDRH) of the U.S. Food and Drug Administration implemented regulations for laser products on August 2, 1976. These regulations apply to laser

products manufactured from August 1, 1976. Compliance is mandatory for products marketed in the United States.

WAARSCHUWING: dit apparaat bevat mogelijk een laser die is geclassificeerd als een laserproduct van Klasse 1 overeenkomstig de bepalingen van de Amerikaanse FDA en de richtlijn IEC 60825-1. Dit product geeft geen gevaarlijke laserstraling af.

Als u bedieningselementen gebruikt, instellingen aanpast of procedures uitvoert op een andere manier dan in deze publicatie of in de installatiehandleiding van het laserproduct wordt aangegeven, loopt u het risico te worden blootgesteld aan gevaarlijke straling. Het risico van blootstelling aan gevaarlijke straling beperkt u als volgt:

- Probeer de behuizing van de module niet te openen. U mag zelf geen onderdelen repareren.
- Gebruik voor de laserapparatuur geen andere knoppen of instellingen en voer geen andere aanpassingen of procedures uit dan die in deze handleiding worden beschreven.
- Alleen door HP geautoriseerde technici mogen het apparaat repareren.

AVERTISSEMENT : cet appareil peut être équipé d'un laser classé en tant que Produit laser de classe 1 et conforme à la réglementation de la FDA américaine et à la norme 60825-1 de l'IEC. Ce produit n'émet pas de rayonnement dangereux.

L'utilisation de commandes, de réglages ou de procédures autres que ceux qui sont indiqués ici ou dans le manuel d'installation du produit laser peut exposer l'utilisateur à des rayonnements dangereux. Pour réduire le risque d'exposition à des rayonnements dangereux :

- Ne tentez pas d'ouvrir le boîtier renfermant l'appareil laser. Il ne contient aucune pièce dont la maintenance puisse être effectuée par l'utilisateur.
- Tout contrôle, réglage ou procédure autre que ceux décrits dans ce chapitre ne doivent pas être effectués par l'utilisateur.
- Seuls les Mainteneurs Agréés HP sont habilités à réparer l'appareil laser.

VORSICHT: Dieses Gerät enthält möglicherweise einen Laser, der nach den US-amerikanischen FDA-Bestimmungen und nach IEC 60825-1 als Laserprodukt der Klasse 1 zertifiziert ist. Gesundheitsschädliche Laserstrahlen werden nicht emittiert.

Die Anleitungen in diesem Dokument müssen befolgt werden. Bei Einstellungen oder Durchführung sonstiger Verfahren, die über die Anleitungen in diesem Dokument bzw. im Installationshandbuch des Lasergeräts hinausgehen, kann es zum Austritt gefährlicher Strahlung kommen. Zur Vermeidung der Freisetzung gefährlicher Strahlungen sind die folgenden Punkte zu beachten:

- Versuchen Sie nicht, die Abdeckung des Lasermoduls zu öffnen. Im Inneren befinden sich keine Komponenten, die vom Benutzer gewartet werden können.
- Benutzen Sie das Lasergerät ausschließlich gemäß den Anleitungen und Hinweisen in diesem Dokument.
- Lassen Sie das Gerät nur von einem HP Servicepartner reparieren.

AVVERTENZA: AVVERTENZA Questo dispositivo può contenere un laser classificato come prodotto laser di Classe 1 in conformità alle normative US FDA e IEC 60825-1. Questo prodotto non emette radiazioni laser pericolose.

L'eventuale esecuzione di comandi, regolazioni o procedure difformi a quanto specificato nella presente documentazione o nella guida di installazione del prodotto può causare l'esposizione a radiazioni nocive. Per ridurre i rischi di esposizione a radiazioni pericolose, attenersi alle seguenti precauzioni:

- Non cercare di aprire il contenitore del modulo. All'interno non vi sono componenti soggetti a manutenzione da parte dell'utente.
- Non eseguire operazioni di controllo, regolazione o di altro genere su un dispositivo laser ad eccezione di quelle specificate da queste istruzioni.
- Affidare gli interventi di riparazione dell'unità esclusivamente ai tecnici dell'Assistenza autorizzata HP.

ADVERTENCIA: Este dispositivo podría contener un láser clasificado como producto de láser de Clase 1 de acuerdo con la normativa de la FDA de EE.UU. e IEC 60825-1. El producto no emite radiaciones láser peligrosas.

El uso de controles, ajustes o manipulaciones distintos de los especificados aquí o en la guía de instalación del producto de láser puede producir una exposición peligrosa a las radiaciones. Para evitar el riesgo de exposición a radiaciones peligrosas:

- No intente abrir la cubierta del módulo. Dentro no hay componentes que el usuario pueda reparar.
- No realice más operaciones de control, ajustes o manipulaciones en el dispositivo láser que los aquí especificados.
- Sólo permita reparar la unidad a los agentes del servicio técnico autorizado HP.

警告：本製品には、US FDA規則およびIEC 60825-1に基づくClass 1レーザー製品が含まれている場合があります。本製品は人体に危険なレーザー光は発しません。

本書およびレーザー製品のインストール ガイドに示されている以外の方法で制御、調整、使用した場合、人体に危険な光線にさらされる場合があります。人体に危険な光線にさらされないため、以下の項目を守ってください。

- モジュール エンクロージャを開けないでください。ユーザーが取り扱えるコンポーネントは含まれていません。
- 本書に示されている以外の方法で、レーザー デバイスを制御、調整、使用しないでください。
- HPの正規サービス技術者のみが本ユニットの修理を許可されています。

索引

B

Belarus Kazakhstan Russia EAC marking, 25
BSMI notices, 25

C

CE compliance marking
  European Union Regulatory Notice, 23
China import restrictions
  Trusted Platform Module (TPM), 23
China RoHS material content declaration, 17
China RoHS Toxic and Hazardous Substances table, 18

D

Declaration of Conformity
  European Union Regulatory Notice, 23
  products marked with FCC logo (U.S. only), 22

E

EAC marking
  Belarus Kazakhstan Russia, 25
electromagnetic interference (EMI)
  cable connector hoods, 22
EMC への準拠に関する注意, 21
EMF (electromagnetic fields)
  European Union Regulatory Notice, 23
environmental notices
  European Union Commission Regulation 1275/2008, 20
ESD キット, 10
EuroAsian Economic Commission (EAC), 25
European Union Commission Regulation 1275/2008, 20
European Union Regulatory Notice
  CE compliance marking, 23
  Declaration of Conformity, 23
  products with wireless functionality (EMF), 23

F

FCC notice, 21
FCC rating label, 21
  Class A equipment, 21
  Class B equipment, 21

P

products with wireless functionality (EMF), 23

R

radio frequency interference (RFI)
  cable connector hoods, 22
radio frequency (RF) emission limits
  FCC notice, 21
REACH, 13
regulatory compliance notices
  BSMI, 25
  Canada (Avis Canadien), 22
  China, 22
  European Union, 23
  FCC, 21
  Korea, 24
  Taiwan, 25
RoHS material content declarations
  China, 17
  Turkey, 19
  Ukraine, 19
RoHS Toxic and Hazardous Substances table
  China, 18

S

substances
  RoHS material content declarations, 17

T

Trusted Platform Module (TPM)
  China import restrictions, 23
Turkey RoHS material content declaration, 19

U

Ukraine RoHS material content declaration, 19
UPS 製品
  安全に関する注意事項, 8

V

VCCI に関するご注意, 24

W

WEEE 指令, 13
wireless devices
  Brazilian notice, 26
  Canadian notice, 26
  electromagnetic fields (EMF), 23
  Mexican notice, 27
  Taiwanese notice, 27

あ

アース
  ESD, 10
  アース漏電, 10
  安全に関する注意事項, 10
アース漏電, 10
安全に関する注意事項, 5
  PDU, 9
  REPO ポート, 8
  UPS, 8
  アース, 10
  一般的, 5
  キャビネット, 12
  製品の保守と修理, 6
  通信装置, 12
  電圧の選択, 11
  電源コード, 7
  電源製品, 7
  電源装置, 8

バッテリ, 9, 11
ヒューズ交換, 11
モデム, 12
モデム、電気通信、または LAN オプション, 12
ラックおよびキャビネットに取り付けられている製品, 11

か

過塩素酸塩物質
安全に関する注意事項, 19
環境に関するご注意, 13
REACH, 13
RoHS, 13
WEEE, 13
過塩素酸塩, 19
バッテリの交換と廃棄, 14

き

規制適合モデル番号, 21
規定準拠識別番号, 21
規定に関するご注意, 21
WEEE 指令, 13
識別番号, 21
日本, 24
リサイクルに関する注意, 13
レーザーに関するご注意, 27
ワイヤレスデバイス, 26
キャビネットの安全性, 12

せ

静電気放電（ESD）, 10
製品の保守と修理
安全に関する注意事項, 6

そ

装置の記号, 5
装置の取り扱い
ラックおよびキャビネットに取り付けられている製品, 11

つ

通信装置
安全に関する注意事項, 12

て

電圧の選択, 11
電源コード
安全に関する注意事項, 7
電源装置
安全に関する注意事項, 8

は

バッテリ
安全に関する注意事項, 9, 11
交換に関するご注意, 14
パワーディストリビューションユニット（PDU）
安全に関する注意事項, 9

ひ

ヒューズ交換, 11

ふ

物質
過塩素酸塩物質, 19
環境に関するご注意, 13

も

モデム
安全に関する注意事項, 12

ら

ラックおよびキャビネットに取り付けられている製品
安全に関する注意事項, 11
装置の取り扱い, 11
ラックの安定性, 11

り

リサイクルに関する注意, 13
リモートエマージェンシーパワーオフ（REPO）ポート
安全に関する注意事項, 8

れ

レーザー規定に関するご注意, 27

わ

ワイヤレスデバイス, 26
日本向けの注意, 27